

## 第2章 上川町の概況



## 第2章 上川町の概況

### 第1節 上川町の概況

#### 1 位置及び面積

本町は東経42度41分～143度11分、北緯43度31分～43度57分に位置し、北は士別市、滝上町、東は遠軽町、北見市、南は上士幌町、新得町、西は美瑛町、東川町、旭川市、当麻町、愛別町の11市町に隣接している。

面積は1,049.24km<sup>2</sup>あり、広大な面積を有している。

#### 2 地勢

本町は市街地付近がやや盆地状態をなしているほか、ほとんど山岳と樹林帯で大雪山に源を発する石狩川が北上し、周辺の各山岳から発する幾多の小河川が合流し、市街地に至り西流するルベシベ川と合流して愛別町安足間方面に至っている。このように本支流が枝状のようにわかれた流域に小規模な沖積平野が展開し、耕地が開かれているが、その大部分は森林である。

#### 3 気候

本町の気候は、北海道中央部の内陸気象圏内に属し、夏季、冬季、また昼夜における寒暖の差は大きく、過去の記録では最高気温34.5℃、最低気温は氷点下31℃となっており、その幅は60℃以上にもなっている。降雨量は年間1,500mm前後で7～8月が多い時期となっており、降雪量は年間500から1,000mmとその年によって相当差が出ている。

#### 4 災害の履歴

本町の過去における主な自然災害及び事故災害は、資料編「災害履歴」のとおりである。

#### 【資料】 災害履歴